

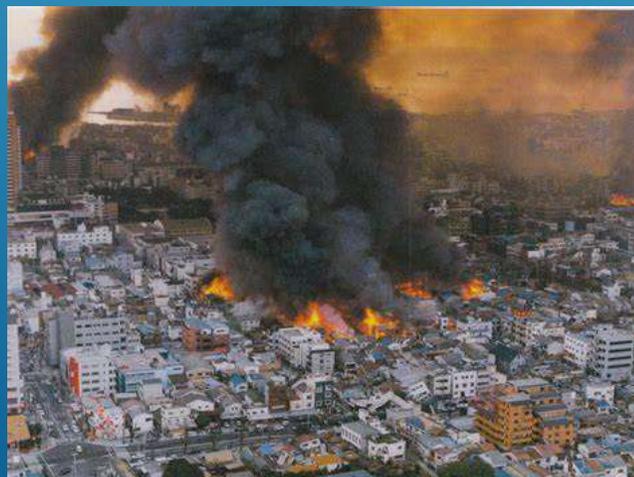
クロスロード・ゲーム（阪神淡路大震災編）

そもそも『クロスロード』には

「分かれ道」や「岐路」といった意味があります。

今回行うのは、阪神・淡路大震災（1995）の時の「実話」をもとに作られたゲーミングシュミレーションです。

どちらを選んでも“ツライ”・・・そんな判断をすることからゲームはスタートします。



クロスロードの目的

- ① 「他人の意見を聞き，学ぶ」 = 尊重する
- ② リスクコミュニケーションの視点として「自分の意見を相手に分かるように伝える」
- ③ 問題カードの内容から「社会の問題点やしくみを学ぶ」
- ④ 問題カードの内容だけで回答を判断するという「少ない情報から重大な判断を迫られる疑似体験」をする



「危機対応は考えることが大事である」



ボランティアの皆さまへ

破傷風についてのお知らせ

破傷風は、けがの傷口が土などで汚れていると感染します。

●土の中には破傷風菌が存在しています。外傷を負い、傷口から破傷風菌が侵入した場合に、破傷風に感染することがあります。

破傷風とは？



クロスロードのルールと進め方

- ① **クロスロードは正解のないゲームです。どちらの回答を選んでも間違いではありません（自ら考えることが学習です）。**
- ② **他人の意見は絶対に否定しないこと。**



- i. 問題の把握（あなたの立場は？状況は？）をする。
- ii. Thinking Time（自分ならどうするか） → Yes or No カードを裏返しに出す。
- iii. グループの全員が出し終わったら一斉にカードを表にする。
- iv. 多数派になった場合は「青座布団」を獲得（○をつける）。同数の場合と全員同じ場合は、座布団獲得ならず。一人だけの場合は、その人だけ「金の座布団」を獲得し他の人は獲得ならず。
- v. Discussion（順番にその理由を話す）。
- vi. memo（周りの意見についてどう思ったか？当てはまる場合に○をつける）。
- vii. 全ての問題が終わるまで i から vi を繰り返す。
- viii. 最終的に座布団が何枚になったか確認する。
- ix. Cross Noteを使って振り返る（他人の意見を自分にフィードバックする（最終的な意見は？理由は？））。
- x. 最後に感想をまとめる。

例題（プリント記入無し）

あなたは・・・

『市民』 です

状況は・・・

市長が、震災後、独自の
取り組みとして、住宅再建
に最大300万の公的資金
(税金) を投入した。

私有財産である個人住宅
の再建に
税金を支出してもいいと思
う？

Yes (いいと思う)

Or

No (思わない)



Let's thinking あなたはどっち？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open !

↓
座布団の獲得欄に○

多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数をその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

周りの決断・意見をどう思ったかに○

問題①

あなたは・・・

『総務課長』 です

状況は・・・

大地震から24時間が経過。多くの個人ボランティアが市役所に殺到。しかし、ボランティアを組織的に受け入れる体勢はまだ整っていない。

受け入れ体勢が整うまでボランティアには帰ってもらおう？

Yes (受け入れる)

Or

No (受け入れない)



Let's thinking あなたはどっち？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open !

↓
座布団の獲得欄に○

多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数をその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

周りの決断・意見をどう思ったかに○

問題②

あなたは・・・

『消防隊員』 です

状況は・・・

ようやく1カ所の消火を終え、指令に従い次の消火地点へ移動中。だが、住民がやってきて近くの火事を消してほしいと腕を引っ張る。確かに炎が見えるが命令も重要だ。

住民の要請に応じる？

Yes (応じる)

Or

No (応じない)



Let's thinking あなたはどっち？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open !

↓
座布団の獲得欄に○

多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数をその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

周りの決断・意見をどう思ったかに○

問題③

あなたは.....

『災害ボランティア担当の課長』
です

状況は.....

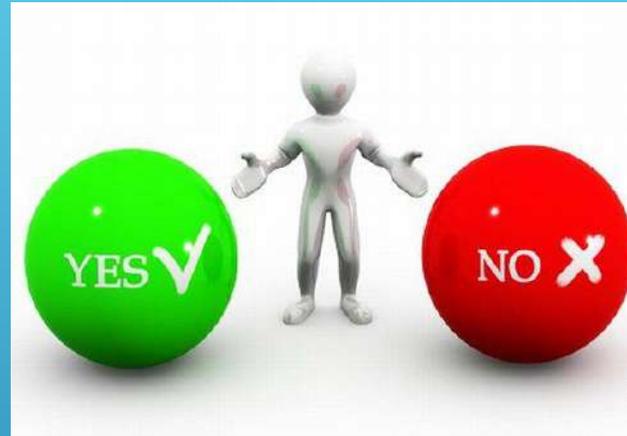
震災で屋根瓦のずり落ちた家が多数ある。役所には直す人手はない。そこへ建築の仕事をしており、屋根を直せるというボランティアが現れた。

早速補修を頼む？

Yes (応じる)

Or

No (応じない)



Let's thinking あなたはどっち？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open !

↓
座布団の獲得欄に○

↓
多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数とその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

↓
周りの決断・意見をどう思ったかに○

問題④

あなたは・・・

『仮設住宅担当課長』です

状況は・・・

大震災から1ヶ月経過。
仮設住宅建設へ向けての毎日。これまで確保した用地
だけでは、少なくとも100
棟分不足。

この際
公立学校の運動場も使う？

Yes (使う)

Or

No (使わない)



Let's thinking あなたはどっち？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open !

↓
座布団の獲得欄に○

多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数をその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

周りの決断・意見をどう思ったかに○

問題⑤

あなたは・・・
『総務担当課長』です

状況は・・・

被災後半日経過。庁舎の一部が自然発生的に避難所になり、500人程度の被災者であふれている。しかし、庁舎は、本来の指定避難所ではない。避難者に出て行ってもらう？

Yes (出て行ってもらう)

Or

No (もらわない)



Let's thinking・・・あなたはどこ？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open!

↓
座布団の獲得欄に○

多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数とその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

周りの決断・意見をどう思ったかに○

問題⑥

あなたは.....

『食料担当の職員』です

状況は.....

被災から数時間。避難所には3000人が避難しているとの確かな情報が得られた。現時点で確保できた食糧は2000食。以降の見通しは、今のところなし。

まず2000食を配る？

Yes (配る)

Or

No (配らない)



Let's thinking あなたはどっち？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open !

↓
座布団の獲得欄に○

多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数をその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

周りの決断・意見をどう思ったかに○

問題⑥

あなたは.....

『食料担当の職員』です

状況は.....

被災から数時間。避難所には3000人が避難しているとの確かな情報が得られた。現時点で確保できた食糧は2000食。以降の見通しは、今のところなし。

まず2000食を配る？

Yes (配る)

Or

No (配らない)



もう少し掘り下げて
Yes or Noそれぞれの
問題点をあげてみよう



(Let's thinking)

Yesの問題点

・
・
・

Noの問題点

・
・
・

チームとしてどちらに決断を下す？

Last Judgment !
(各班で1枚カードを出す！)
各班からその理由を話す

自分にフィードバック

問題⑦

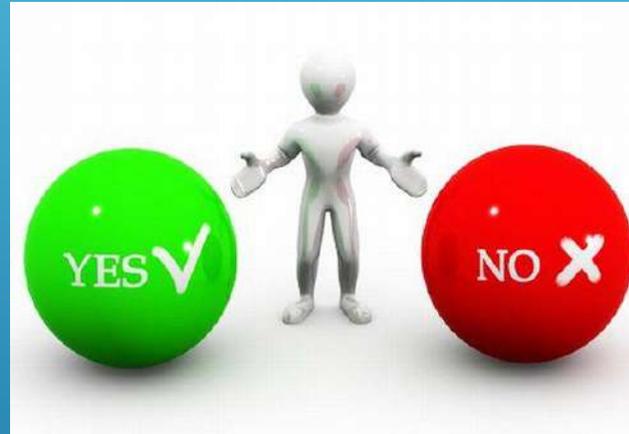
あなたは・・・
『災害対策本部の課長』
です

状況は・・・
やることはいくらでも
あるのに、のんきに、
「記録写真を撮っておき
たい」と言いだす部下が
いる。
撮らせる？

Yes (撮らせる)

Or

No (撮らせない)



Let's thinking あなたはどっち？

↓
決まったら、カードを裏にして出す

↓
Let's Open !

↓
座布団の獲得欄に○

多数派は「青座布団」獲得その他は無し
同数（引き分け）の場合は獲得無し
全員同じ意見なら、誰も獲得無し
一人だけは「金の座布団」獲得その他無し

↓
順番に理由を話す（時計回りに一人1分）

Yesの人数とその理由を書き込む

Noの人数をその理由を書き込む

《金の座布団は貴重な少数意見です》

↓
Memo

周りの決断・意見をどう思ったかに○

本時（クロスロード）のまとめ

大切だけどなかなか実践が難しい

人の意見を「聴く」こと、そして自分の考えを人に伝えること

このことを『クロスロード』を用いた演習で意識しながら行いました。

自分の考えについて洞察を深めるのみならず、他者の意見を聞くという作業を通して、立場や経験の違う他者の意見を広く考えることができるようになってください。また、情報量の少ない中で重大な判断を考えることや、少数意見を理解することもねらっています。

